て勞働組合から選出せられた結果で之迄長い間政府に壓迫されて國際勞働會議の規約に勞働團体より代表者を出さねばならんことに成つて居たに拘はらず其權利を行使する事が出來なかつた、そんな譯で長い間壓迫されたのを今年始めて勞働組合が出たので各國の勞働代表が日本の勞働團体に對して好意と同情を持つて居たからであります兎に角然う云ふ譯で鈴木代表米窪君私が委員會席上に於て發言權を得た事は第一の成功と云つて宜いと思ふ其會議の場所はゼネヴアの「バチルエレクトラ」と云ひ大きな建物で總會は大廣間で委員會は二階で恰も中央公會堂の中集會堂の様な室で行はれたのであります。

夫れで大体の問題は委員會に於て論議されて居ますが私が關係した硝子工場夜業禁止問題に就て十何回か委員會を開き夫れが決定すると之を總會に報告すると總會では其の儘承認を得若し否けない點は多少修正すると云ふ事になる、そんな譯で一つの委員に成つて居れ